

科 目		英語演習 (The Practice of English)			
担当教員		[前期] 飯島 真之 助教, [前期] ミラー 非常勤講師, [後期] 山本 長紀 准教授			
対象学年等		電子工学科・5年・通年・必修・2単位【講義・演習】(学修単位I)			
学習・教育目標		B3(70%), B4(30%)			
授業の概要と方針		前期は,クラスを2つに分け,少人数教育を実施する.授業計画の2回～8回と9回～15回がセットになっており,学生は入れ替わることになる.前期授業の半分は,英語で発信できる技術者を目指し,自分の考えを英語で発表するための技術の基本を学習する.前期授業の半分と後期の授業では,科学技術やその他のテーマを扱った英文とTOEICテストを演習形式で学習する.また,プレゼンテーション・コンテストに向けた演習も実施する.			
	到達目標		達成度		到達目標別の評価方法と基準
1	【B3】英語の論理展開を理解し,プレゼンテーション用原稿作成に利用できる.				英語の論理展開を理解し,プレゼンテーション用原稿作成に利用できているかどうか,原稿チェック時に評価する.
2	【B3】プレゼンテーションのための態度や提示の基本的な方法を理解し実践できる.				プレゼンテーションのための態度や提示の基本的方法を実践できているかどうか,発表会で評価する.
3	【B4】科学技術やその他のテーマに関する英文を読み,正確に英文を読み取ることができる.				科学技術やその他のテーマに関する英文の読解力は,演習と中間試験および定期試験で評価する.
4	【B4】科学技術やその他のテーマに関する語彙を増加させる.				科学技術やその他のテーマに関する語彙力は,演習と中間試験および定期試験で評価する.
5	【B3】TOEICテストの演習を数多くこなすことにより,TOEICのスコアを向上させることができる.				TOEICテストに関しては,演習と中間試験および定期試験で評価する.
6					
7					
8					
9					
10					
総合評価		成績は,試験70% プレゼンテーション25% 演習5% として評価する.100点満点で60点以上を合格とする.必要に応じて再試験を行うことがある.目標1,2をプレゼンテーションで評価する.到達目標3,4,5を中間試験・定期試験および演習で評価する.なお,プレゼンテーションを行わない場合は不合格とする.			
テキスト		Best Practice for the TOEIC L&R Test :Yoshizuka, Skerritt, Schauerte (Seibido) Science Bridge :Nozaki, Matsumoto, Graham-Marr (Kinseido)			
参考書		「理科系のための入門英語プレゼンテーション」:廣岡美彦著(朝倉書店) 「はじめての英語プレゼンテーション」:飯泉恵美子,T. J. Oba著(ジャパンタイムズ) 「理工系大学生のための英語ハンドブック」:東京工業大学外国語研究教育センター編(三省堂)			
関連科目		本科目は,これ以外の英語科が開講するすべての科目に関連する.			
履修上の注意事項		電子辞書,紙の英和・和英辞典,または辞書アプリ等が入った携帯端末を持参すること.また,指示された課題や,予習・復習を確実に行うこと.なお,テキストを紙媒体で購入(入手)していない場合,成績を評価しない.			

授業計画(英語演習)		
	テーマ	内容(目標・準備など)
1	イントロダクション	教員紹介,少人数授業のためのグループ分け,授業の進め方・内容についてのガイダンスを行う。
2	プレゼンテーション分析(1)	この回から15回目までは2グループに分かれて,グループごとの授業.プレゼンテーションの実践例に触れ,英文の構成,表現,図の提示,発表態度などについて分析し理解する。
3	プレゼンテーション分析(2)	2回目と同じ。
4	原稿作成実践(1)	自分が発表したい題目を選び,プレゼンテーションのための原稿を作成する.その際,2〜3回目で学習した内容を反映させるように指導する。
5	原稿作成実践(2)	書き言葉と話し言葉の差に注意を喚起し,準備している原稿の英文を洗練させる.発表時の態度についても再度指導する。
6	発表会(1)	授業を受ける20名の学生のうち半数の10名が,準備した原稿や図をもとにプレゼンテーションを行う.学生の相互評価も行う。
7	発表会(2)	前回と同様に残りの10名が,プレゼンテーションを行う.学生の相互評価も行う。
8	中間試験の解答・解説	中間試験の解答と解説を行う。
9	科学技術英語読解演習:テキスト Unit 5 (前半)と TOEIC 演習(1)	試科学技術英語読解演習(Unit 5 :Pareidolia — Imaginary Faces)とTOEIC演習を行う。
10	科学技術英語読解演習:テキスト Unit 5 (後半)と TOEIC 演習(2)	科学技術英語読解演習(Unit 5 :Pareidolia — Imaginary Faces)とTOEIC演習を行う。
11	科学技術英語読解演習:テキストUnit 6 (前半)と TOEIC 演習(3)	科学技術英語読解演習(Unit 6 :Robotic Finger)とTOEIC演習を行う。
12	科学技術英語読解演習:テキストUnit 6 (後半)と TOEIC 演習(4)	科学技術英語読解演習(Unit 6 :Robotic Finger)とTOEIC演習を行う。
13	科学技術英語読解演習:テキストUnit 7 (前半)と TOEIC 演習(5)	科学技術英語読解演習(Unit 7 :Delicious Insect Food)とTOEIC演習を行う。
14	科学技術英語読解演習:テキストUnit 7 (後半)とTOEIC 演習(6)	科学技術英語読解演習(Unit 7 :Delicious Insect Food) とTOEIC演習を行う。
15	これまでの復習	これまで学習してきた内容を復習する。
16	プレゼンテーションの準備	プレゼンテーションの原稿作成。
17	科学技術英語読解演習:テキストUnit 9 (前半)と TOEIC 演習(7)	科学技術英語読解演習(Unit 9:Wildfire and Air Pollution)とTOEIC演習を行う。
18	科学技術英語読解演習:テキストUnit 9 (後半)と TOEIC 演習(8)	科学技術英語読解演習(Unit 9 :Wildfire and Air Pollution)とTOEIC演習を行う。
19	科学技術英語読解演習:テキストUnit 11 (前半)と TOEIC 演習(9)	科学技術英語読解演習(Unit 11 :Might Toothpaste Cure Allergies?)とTOEIC演習を行う。
20	科学技術英語読解演習:テキストUnit 11(後半)と TOEIC 演習(10)	科学技術英語読解演習(Unit 11 :Might Toothpaste Cure Allergies?)とTOEIC演習を行う。
21	プレゼンテーションの発表会1	プレゼンテーションの発表会を実施する。
22	プレゼンテーションの発表会2	プレゼンテーションの発表会を実施し,校内のコンテストに出場する代表を決定する。
23	中間試験の解答・解説	中間試験の解答と解説を行う。
24	科学技術英語読解演習:テキストUnit 12 (前半)と TOEIC 演習(11)	科学技術英語読解演習(Unit 12 :NASA's DART Spacecraft)とTOEIC演習を行う。
25	科学技術英語読解演習:テキストUnit 12 (後半)と TOEIC 演習(12)	科学技術英語読解演習(Unit 12 :NASA's DART Spacecraft)とTOEIC演習を行う。
26	科学技術英語読解演習:テキストUnit 14 (前半)と TOEIC 演習(13)	科学技術英語読解演習(Unit 14 :The Doppler Effect)とTOEIC演習を行う。
27	科学技術英語読解演習:テキストUnit 14 (後半)と TOEIC 演習(14)	科学技術英語読解演習(Unit 14 :The Doppler Effect)とTOEIC演習を行う。
28	科学技術英語読解演習:テキストUnit 15 (前半)と TOEIC 演習(15)	科学技術英語読解演習(Unit 15 :Surviving a Trip to Mars)とTOEIC演習を行う。
29	科学技術英語読解演習:テキストUnit 15 (後半)と TOEIC 演習(16)	科学技術英語読解演習(テキストUnit 15 :Surviving a Trip to Mars)とTOEIC演習を行う。
30	授業の振り返り	科学技術英語の読解,英語プレゼンテーション,TOEIC対策,それぞれの要点をおさらいする。
備考	前期,後期ともに中間試験および定期試験を実施する。	